

CIP Newsletter

ニュージーランド出身香取市国際交流員
花田サミュエル卓也 (サム)

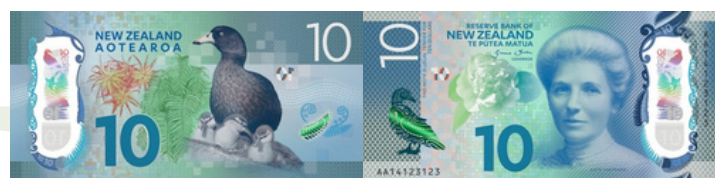
お金について話しましょう

7月に日本は新しいお札を発行しました。ニュージーランドと日本のお札は似たようなところもあるし、様々な違いもあります。日本では、現金払いがまだ一番多いですが、ニュージーランドの支払いの基本タッチ、カード、携帯です。インターネットバンキングや銀行から銀行への直接送金も日本よりはるかに便利ですが、PayPayや楽天ペイのようなアプリは珍しいです。今月のニュースレターでは、ニュージーランドのお札についてももう少し詳しく話し、載ってる方についても紹介するのが面白いと思いました。

現在、日本では1000円、5000円、1万円の3種類のお札が発行されているが、たまに2000円のお札を見かけることもあります。ニュージーランドには5ドル、10ドル、20ドル、50ドル、100ドルの5種類のお札があります。日本のお札と同じように、ニュージーランドのお札にも国を代表するものや歴史に大きな影響を与えた人物が描かれています。ニュージーランドのお札の主な特徴としては、著名な人物の他に、土着の鳥、マオリ族の模様、ニュージーランドの植物や風景などがあります。文字も英語とマオリ語で書かれています。

5ドル札から始まるエドモンド・ヒラリー卿は、エベレストに最初に登頂した人物の一人であり、ニュージーランド出身の有名な登山家でした。このお札には、南島にあるマウント・クックも描かれています。マウント・クックはヒラリーさんのお気に入りの山のひとつだったと言われています。お札には、イエロー・アイド・ペンギンも描かれています。ニュージーランド固有種で、世界でも珍しいペンギンの一種です。

この10ドル札には、ニュージーランドで女性の選挙権を求める運動の中心人物の一人、ケイト・シェパードの肖像が描かれています。長い戦いでありましたが、1893年、ニュージーランドは世界で初めて女性の参政権を認め、すべての成人に選挙権が与えられました。白い樺の花も描かれています。白い樺の花は、ニュージーランドの女性に普通選挙権を与える法案を支持した人たちに贈られたもので、それ以来、投票権を得るための女性の戦いのシンボルとなっています。



20ドル札にはエリザベス女王が描かれています。ニュージーランドはイギリス連邦の一部であるため、エリザベス女王はニュージーランドのお札に描かれています。さらに、20ドル札には、首都ウェリントンにあるビーハイブと国会議事堂が描かれています。



ネルソンのアーネスト・ラザフォード卿（1871-1937）は、「原子の父」として、また100ドル札の顔として国際的に知られています。彼は3度にわたって原子科学の根本的な理解を変えました。ラザフォード卿は1908年にノーベル化学賞を受賞し、100ドル札には賞の画像と放射能図が描かれています。

50ドル札の顔であるアピラナ・ンガタ卿は、20世紀初頭にマオリの人々と文化の復興に大きな力を発揮しました。彼はニュージーランドの大学を卒業した最初のマオリ人で、38年間国会議員として選出されました。ポロランギ・ミーティング・ハウスは伝統的なマオリの建物で、マオリ・アートのショーケースホールとして見られ、50ドル札にも描かれています。



ニュージーランドのお札には多くの歴史があり、もはや現金は主要な支払い手段ではないですが、ニュージーランドの様々な人々や国家として成し遂げたことを思い出させてくれます。ボーナスで、ニュージーランドのコインはすべてこんな感じですよ。コインに載ってるものについて興味のある方は是非、声をおかけください。すべてのコインの裏面には、一番右の写真と同じエリザベス女王が描かれています。



All photos taken from the Reserve Bank of New Zealand via: <https://www.facebook.com/media/set/?set=a.1949765335180321>
<https://www.rbnz.govt.nz/money-and-cash/coins/coins-in-circulation/coin-specifications-and-images-by-denomination>

FacebookやInstagramで香取市での生活や観光、ニュージーランドの文化など英語と日本語で発信しています。見ていただけたら嬉しいです。これから他のことも挑戦してみたいと思っているので、英語・企画・お手伝いでも何かあれば、是非Facebook・Instagram・3階の商工観光課にてお声掛けください。

